

Ⅱ. 一般選抜要項

1 募集人員および日程

部	学部・学科／コース		募集人員		出願期間	試験日		合格発表	入学手続期間	
			A 日程	B 日程		A 日程	B 日程			
1部 (昼間部)	経済学部 (経済学科・地域経済学科) ※1		75	75	2026年 1月5日 (月)～ 郵送受付 1月26日 (月) 消印有効 大学窓口 受付 1月27日 (火) 午後4時 締切 ※2	2026年 2月9日 (月)	2026年 2月10日 (火)	2026年 2月24日 (火)	28～29頁 「 11 入学手続」を 参照してください。	
	経営学部	経営学科	35	34						
		経営情報学科	28	27						
	法学部 (法律学科・政治学科) ※1		65	65						
	人文学部	日本文化学科	19	19						
		英米文化学科	17	17						
	工学部	社会環境 工学科	社会環境コース	5						5
			環境情報コース	3						4
		建築学科		9						9
		電子情報工学科		14						14
生命工学科		8	8							
2部 (夜間部)	経済学部 (経済学科・地域経済学科) ※1		30	30						
	経営学部	経営学科	25	25						
	法学部 (法律学科・政治学科) ※1		35	35						
	人文学部	日本文化学科	6	6						
		英米文化学科	4	4						

* A・B日程の両方で同じ学部学科に出願が可能です。

※1 経済学部・法学部は「学部」単位での募集となります。学科は1年次末に決定します。

※2 大学窓口締切時間は平日は午後4時、土曜日は正午までとなります。また、出願期間内の日曜・祝日ならびに1月5日(月)から1月6日(火)までは大学窓口受付は行いません。

2 出願資格

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2026年3月修了見込みの者
- (3) 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および2026年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験に合格した者(大学入学資格検定に合格した者を含む)および2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに18歳に達する者
 - ⑥ その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

3 選抜科目・時間・配点・試験時間割・併願可能学科(学部) 一覧

文系学部 A・B 日程 共通

部	学部	学科	教科	科目	時間	配点	合計点
1	*経済学部 (経済・地域経済)		外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	150点	350点
			国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	
			選択*1	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]の5科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
	経営学部	経営学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	150点	350点
			国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	
			選択*1	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]の5科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
	経営情報学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	350点	
		国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点		
		選択*1	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]の5科目から1科目を試験時選択	60分	150点		
	*法学部 (法律・政治)		外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点
			国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	
			選択*1	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]の5科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
人文学部	日本文化学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	350点	
		国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	150点		
		選択*1	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]の5科目から1科目を試験時選択	60分	100点		
	英米文化学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	150点	350点	
		国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点		
		選択*1	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]の5科目から1科目を試験時選択	60分	100点		

部	学部	学科	教科	科目	時間	配点	合計点
2	*経済学部 (経済・地域経済)		国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	200点
			選択*1※2	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]、英語[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ]の6科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
	経営学部	経営学科	国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	200点
			選択*1※2	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]、英語[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ]の6科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
	*法学部 (法律・政治)		国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	200点
			選択*1※2	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]、英語[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ]の6科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
	人文学部	日本文化学科	国語	現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語	60分	100点	200点
			選択*1※2	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]、英語[英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ]の6科目から1科目を試験時選択	60分	100点	
英米文化学科		外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	200点	
		選択*1※2	日本史[歴史総合、日本史探究]、世界史[歴史総合、世界史探究]、地理[地理総合、地理探究]、政治・経済、数学[「数学Ⅰ、数学A」は必須、「数学Ⅰ、数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答]、国語[現代の国語(実用的な文章を除く)、言語文化(古文、漢文を除く)、論理国語]の6科目から1科目を試験時選択	60分	100点		

*経済学部・法学部は「学部」単位での募集とし、学科は1年次末に決定します。

※1: 文系A・B日程の数学Aは「場合の数と確率」、数学Bは「数列」および「統計的な推測」、数学Cは「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

また、論理的な思考力・判断力などを評価するため、計算過程・導出過程も記述する解答方式の問題を出題します。

※2: 選択科目を2科目受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。

◎文系学部A・B日程における「国語」および「選択(国語)」、「外国語」および「選択(英語)」の解答はマークシート方式です。

◎科目間の問題難易度の差による有利・不利をなくすため、工学部A日程で併用する大学入学共通テストの結果を除き、全学部の全ての科目(選択科目以外の科目も含む)で、満点の半分の点数を基準点として中央値補正法を用いた得点調整を行います。

$$(1) \text{素点が中央値未満の時} \quad \text{調整後の得点} = \frac{\text{基準点}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$

$$(2) \text{素点が中央値以上の時} \quad \text{調整後の得点} = \frac{\text{満点} - \text{基準点}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + \text{基準点}$$

工学部 A 日程 (大学入学共通テスト併用)

学部	学科/コース	入試種別	教科	科目	時間	配点	合計点		
工学部	社会環境工学科	社会環境コース	本学試験	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点	
			工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点			
			大学入学共通テスト	選択 ^{*2*3}	理科 [『物理』『化学』『生物』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』]、国語 (『近代以降の文章』に限定) より1科目選択	—	100点		
		環境情報コース	本学試験	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点		300点
			工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点			
			大学入学共通テスト	選択 ^{*2*3}	理科 [『物理』『化学』『生物』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』]、国語 (『近代以降の文章』に限定) より1科目選択	—	100点		
	建築学科	本学試験	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点		
		工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点				
		大学入学共通テスト	選択 ^{*2*3}	理科 [『物理』]、国語 (『近代以降の文章』に限定) より1科目選択	—	100点			
	電子情報工学科	本学試験	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点		350点	
		工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	150点				
		大学入学共通テスト	理科	『物理』	—	100点			
生命工学科	本学試験	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点			
	工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点					
	大学入学共通テスト	理科 ^{*2}	理科 [『物理』『化学』『生物』『地学』『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』] より1科目選択	—	100点				

工学部 B 日程

学部	学科/コース	教科	科目	時間	配点	合計点		
工学部	社会環境工学科	社会環境コース	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点	
			工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点		
			選択 ^{*4}	理科 [「生物基礎」「化学基礎」「物理基礎」「生物 (生物基礎を含む)」「化学 (化学基礎を含む)」「物理 (物理基礎を含む)』より各1問 (計6問) を出題するので、そのうち2問を選択解答]、国語 [『現代の国語 (実用的な文章を除く)、言語文化 (古文、漢文を除く)、論理国語』] より1つを出願時選択	60分	100点		
		環境情報コース	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点		300点
			工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点		
			選択 ^{*4}	理科 [「生物基礎」「化学基礎」「物理基礎」「生物 (生物基礎を含む)」「化学 (化学基礎を含む)」「物理 (物理基礎を含む)』より各1問 (計6問) を出題するので、そのうち2問を選択解答]、国語 [『現代の国語 (実用的な文章を除く)、言語文化 (古文、漢文を除く)、論理国語』] より1つを出願時選択	60分	100点		
	建築学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点		
		工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点			
		選択 ^{*4}	物理 [『物理基礎、物理』]、国語 [『現代の国語 (実用的な文章を除く)、言語文化 (古文、漢文を除く)、論理国語』] より1つを出願時選択	60分	100点			
	電子情報工学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点		350点	
		工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	150点			
		物理	物理基礎、物理	60分	100点			
生命工学科	外国語	英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ・Ⅲ、論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	60分	100点	300点			
	工学部数学 ^{*1}	「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」は必須、「数学A」「数学B」「数学C」「数学Ⅲ」の中から1題選択解答	60分	100点				
	理科	「生物基礎」「化学基礎」「物理基礎」「生物 (生物基礎を含む)」「化学 (化学基礎を含む)」「物理 (物理基礎を含む)』より各1問 (計6問) を出題するので、そのうち2問を選択解答	60分	100点				

※1: 工学部 A・B 日程の数学 A は「場合の数と確率」、数学 B は「数列」および「統計的な推測」、数学 C は「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。

また、論理的な思考力・判断力などを評価するため、計算過程・導出過程も記述する解答方式の問題を出題します。

※2: 選択科目を2科目以上受験した場合は、高得点の1科目を合否判定に使用します。

※3: 工学部 A 日程の「国語」は、近代以降の文章の配点分110点を100点に換算します。

※4: 工学部 B 日程における選択科目は「出願時選択」となります。試験当日、選択科目を選ぶことはできません。

また、出願時からの科目変更もできません。

なお、出願時に選択していない科目を受験した場合、その科目は採点されません。

◎工学部 A 日程における「外国語」、工学部 B 日程における「外国語」および「選択 (国語)」の解答はマークシート方式です。

◎工学部 A 日程は大学入学共通テスト併用型のため、共通テストで必要な選択科目を受験する必要があります。

◎科目間の問題難易度の差による有利・不利をなくすため、工学部 A 日程で併用する大学入学共通テストの結果を除き、全学部の全ての科目 (選択科目以外の科目も含む) で、満点の半分の点数を基準点として中央値補正法を用いた得点調整を行います。

$$(1) \text{素点が中央値未満の時} \quad \text{調整後の得点} = \frac{\text{基準点}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$$

$$(2) \text{素点が中央値以上の時} \quad \text{調整後の得点} = \frac{\text{満点} - \text{基準点}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + \text{基準点}$$

試験時間割

2026年2月9日(月)			A日程	
			経済・経営・法・人文学部(1部・2部)	工学部(大学入学共通テスト併用)
試験時間	1時限目	10:00-11:00	国語・選択国語	-
	2時限目	11:50-12:50	選択	工学部数学
	3時限目	14:10-15:10	外国語・選択英語	外国語

2026年2月10日(火)			B日程	
			経済・経営・法・人文学部(1部・2部)	工学部
試験時間	1時限目	10:00-11:00	選択	工学部数学
	2時限目	11:50-12:50	国語・選択国語	選択(国語・物理・理科)
	3時限目	14:10-15:10	外国語・選択英語	外国語

※A・B日程の両方で同じ学部学科に出願が可能です。
 ※「文系学部」「工学部」間で同日併願はできません。
 ※文系学部の1部と2部を併願する場合は「科目数」と「選択科目」に注意してください。

併願可能学科(学部)一覧

文系A・B日程		併願可能学科(学部)										
		1部					2部					
学科(学部)		経済	経営	経営情報	法	日本文化	英米文化	経済	経営	法	日本文化	英米文化
1部	経済	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	経営	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	経営情報	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○
	法	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○
	日本文化	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○
	英米文化	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
2部	経済	▲	▲	▲	▲	▲	▽	/	○	○	○	■
	経営	▲	▲	▲	▲	▲	▽	○	/	○	○	■
	法	▲	▲	▲	▲	▲	▽	○	○	/	○	■
	日本文化	▲	▲	▲	▲	▲	▽	○	○	○	/	■
	英米文化	▲	▲	▲	▲	▲	▲	☆	☆	☆	☆	/

○科目や科目数に制限なく併願が可能です。
 ▲2科目受験である2部に対し、1部は3科目受験になるため、1部を併願する場合は3科目の受験が必要です。
 ▽“1部英米文化学科”を併願する場合は、3科目を受験の上、選択科目で“英語”を選択する必要があります。
 ■“2部英米文化学科”を併願する場合は、選択科目で“英語”を選択する必要があります。
 ☆“2部経済学部・経営学科・法学部・日本文化学科”を併願する場合は、選択科目で“国語”を選択する必要があります。

併願可能学科・コース一覧

工学部 A日程		併願可能学科・コース				
学科・コース		社会環境	環境情報	建築	電子情報工	生命工
社会環境工	社会環境	/	○	▲	▽	■
	環境情報	○	/	▲	▽	■
建築		▲	▲	/	▽	▽
電子情報工		▽	▽	▽	/	▽
生命工		■	■	▽	▽	/

工学部 B日程		併願可能学科・コース				
学科・コース		社会環境	環境情報	建築	電子情報工	生命工
社会環境工	社会環境	/	○	▲	×	■
	環境情報	○	/	▲	×	■
建築		▲	▲	/	▽	×
電子情報工		×	×	▽	/	×
生命工		■	■	×	×	/

○併願可
 ▲選択科目で『国語』または『物理』を受験する場合、併願可
 ▽選択科目で『物理』を受験する場合、併願可
 ■選択科目で『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』、『物理』、『化学』、『生物』を受験する場合、併願可

○併願可
 ▲選択科目で『国語』を受験する場合、併願可
 ▽選択科目で『物理』を受験する場合、併願可
 ■選択科目で『理科』を受験する場合、併願可
 ×併願不可

4 出願手続

- (1) **出願期間（全学部）**
2026年1月5日（月）～〔郵送受付〕1月26日（月）消印有効・〔大学窓口受付〕1月27日（火）午後4時締切
※日曜・祝日ならびに1月5日（月）から1月6日（火）までは大学窓口受付は行いません。
※日本国外から出願書類を郵送する場合、大学窓口締切日必着とします。
- (2) **出願方法**
出願書類は市販の角2型封筒を用意し、志願票（願書）その他必要書類一式を入れ、「封筒貼付用宛名ラベル」を剥がれないように貼り付け、「速達簡易書留」で郵送してください。
※WEB出願手続きの詳細については、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。
- (3) **出願書類送付先**
〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 北海学園大学 入試部入試課
- (4) **出願書類**
 - ① **志願票（願書）**
WEB出願専用サイトから手続きを行い、検定料の支払い完了後、「支払い完了通知」のメールが届いたらマイページにログインし、志願票（願書）を印刷してください。
※出願登録用の顔写真データが必要となります。詳細につきましては、巻頭の「出願から入学手続までの流れ」（6～9頁）をご参照ください。
 - ② **成績請求チケット（私立大学用）※工学部 A 日程出願者のみ**
「チケット方式」での出願となります。共通テスト出願サイトのマイページから「成績請求チケット（私立大学用）」を発行し、印刷してください。印刷後、チケットを切り取り、志願票の指定された枠内に貼付してください。
 - ③ **調査書（最終学年の第1学期までの評定が記載されたもので、発行日が2025年10月1日以降のもの。既に出願時に卒業・修了している場合は発行日は問いませんが、卒業後・修了後のものを提出してください。）**
出身学校長が作成し厳封したものに限り、本人が出身学校より取り寄せてください。（調査書が発行されない場合や氏名に変更がある場合は、75頁の注意事項を参照してください）
高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定）に合格した者は、合格成績証明書（合格証明書は不可）、合格見込みの者は、合格見込成績証明書を提出してください。
※大学入学共通テスト利用選抜にも出願する場合、別途、調査書を用意する必要がありますので、ご注意ください。
- (5) **入学検定料の支払い、出願上の注意について**
14～16頁を参照して手続きを行ってください。
- (6) **受験票について**
受験票の発行は出願締切後に全ての受験生に対し一括で発行を行う予定です。
受験票が発行できるようになりましたらメールにてお知らせいたしますので、マイページから印刷し、試験当日に持参してください。
受験番号の構成については17頁の「**4**受験票について」を参照してください。
- (7) **「学内併願」について**
「学内併願」とは、同一の志願者が、本学において複数出願することをいいます。
学内併願をして複数合格した場合は、希望する学部または学科・コースに間違いなく手続するようにしてください。（「**11**入学手続」を参照）
- (8) **学内併願における志望順位の登録について**
一般選抜のA・B両日程をとおして、2つ以上出願する場合、WEB出願システムで出願手続を行う際に志望順位の登録をお願いしています。なお、この登録結果が合否や入学手続に影響することはありません。
- (9) **出願状況について**
出願状況等については、出願期間締切日の概ね5日前から大学のホームページでお知らせする予定です。

5 受験上の注意

(1) 試験について

- ①試験日当日、受験票を忘れた方はただちに入試課（地方会場は、試験本部）で再発行手続きをしてください。
- ②試験場の開門は、午前8時30分です。午前9時45分までに指定の席に着席し、受験票を机上に提示してください。
- ③2部の受験において、試験を2時限目（午前11時50分）から受験する場合は、午前11時35分までに着席してください。
- ④試験開始後20分を過ぎた場合は、その時間の科目は受験できません。
- ⑤試験会場内は禁煙です。
- ⑥試験中に使用を認めるものは以下のとおりです。

HBの黒鉛筆・シャープペンシル〔「国語」および「選択（国語）」、「外国語」および「選択（英語）」の試験時間は使用不可〕、シャープペンシル替え芯、プラスチック製の消しゴム、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可）、鉛筆削り（電動式は認めない）、メガネ、ティッシュペーパー（予め袋等から中身を取り出しておくこと）。

 - *無地の座布団・ひざ掛けについては、試験開始前に監督者に申し出のうえ、許可を得て使用できます。目薬については、使用するときに監督者に申し出のうえ使用できます。（監督者による確認の結果、使用できない場合があります）
 - *試験時間中に、次のものを使用してはいけません：下敷き、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類。
 - *帽子やサングラス等の監督者による本人確認の妨げとなるもの、英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合は脱いでもらうことがあります。
 - *試験室は換気を行いますので、なるべく温度調節の可能な服装を心掛けてください。
- ⑦携帯電話およびこれに類するものは、試験中は電源を切り、カバンの中にしめてください。
- ⑧「国語」および「選択（国語）」、「外国語」および「選択（英語）」の試験はマークシートでの解答になります。解答には、必ずHBの黒鉛筆、プラスチック製の消しゴムを使用してください。HBの黒鉛筆以外のもの、シャープペンシルを使用して解答した場合には、解答が読み取れない事例がありますので、使用しないでください。
- ⑨試験場からの退場については、試験監督者の指示に従ってください。受験票は必ず持ち帰り保管してください。
- ⑩上履きは不要です。

(2) 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、当日の入学試験を含め当該年度における本学の全入学者選抜（大学入学共通テスト利用選抜含む）、全ての教科・科目の成績を無効とします。

なお、検定料は返還しません。

*不正行為を行った場合、警察に被害届を提出する場合があります。

- ①出願書類（志願票含む）の偽造・虚偽記載、解答用紙に故意に虚偽の記載等（志願票に本人以外の写真を使う、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど）をすること。
- ②カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④配付された問題冊子などを、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦試験時間中に、下敷き、定規、コンパス、電動式鉛筆削り、電卓、そろばん、翻訳機能等の記憶機能つきの用品、およびこれに類するものを使用すること。
- ⑧試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。また、イヤホンを使用すること。
- ⑨「解答やめ」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
- ⑩試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ⑪試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑫試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑬その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(3) 本学（豊平校舎）試験場の受験生へ

- ①各試験日前日の午後3時40分から本学（豊平校舎）の試験場となる校舎の位置確認はできますが、**校舎内の下見はできません。**
- ②会場は、受験番号によって分かれますので、学生正面玄関で受験をする教室を確認してください。
- ③昼食は、できるだけ持参してください。
- ④試験場およびその周辺での駐車を禁止します。校舎内への受験生以外の者の立ち入りはできません。
また、雪害等による交通トラブル等を考慮して、時間に余裕をもって集合してください。
- ⑤公共交通機関の遅延・運休により、試験開始時刻に間に合わない場合は、遅延・運休に関する証明書を必ずお受取りください。その後、本学入試課まで連絡の上、試験場に到着した際に、必ず受付に申し出てください。

(4) 地方試験場の受験生へ

- ①**地方試験場には、直接お問い合わせはできません**ので、本学入試課にお問い合わせください。
- ②会場案内は、試験日当日の午前8時30分に掲示します。試験日前日の下見はできませんので注意してください。
- ③地方試験場には、昼食施設がない所がありますので、注意してください。
- ④試験場およびその周辺には、駐車場がない所もありますので、公共交通機関を利用してください。
また、雪害等による交通トラブル等を考慮して、時間に余裕をもって集合してください。
- ⑤公共交通機関の遅延・運休により、試験開始時刻に間に合わない場合は、遅延・運休に関する証明書を必ずお受取りください。その後、本学入試課まで連絡の上、試験場に到着した際に、必ず受付に申し出てください。

6 工学部 B 日程の「選択」科目について

社会環境工学科（社会環境コース、環境情報コース）、建築学科では、選択科目は「出願時選択」となります。試験当日、選択科目を選ぶことはできません。また、出願時からの科目変更もできません。
なお、出願時に選択していない科目を受験した場合、その科目は採点されません。

7 2 部の「選択」科目について

(1) A 日程（経済学部 2 部、2 部経営学科、法学部 2 部、2 部日本文化学科）の受験生へ

- ①「選択」の 6 科目のうち、『英語』の試験のみ 3 時限目に行われます。その他の 5 科目については、2 時限目に行います。
- ②「選択」の試験は、2 時限目と 3 時限目の両方を受験することもできます。その場合は高得点の 1 科目を合否判定に使用します。
- ③「選択」の科目は、試験時選択です。

(2) A 日程（2 部英米文化学科）の受験生へ

- ①「選択」の 6 科目のうち、『国語』の試験のみ 1 時限目に行われます。その他の 5 科目については、2 時限目に行います。
- ②「選択」の試験は、1 時限目と 2 時限目の両方を受験することもできます。その場合は高得点の 1 科目を合否判定に使用します。
- ③「選択」の科目は、試験時選択です。

(3) B 日程（経済学部 2 部、2 部経営学科、法学部 2 部、2 部日本文化学科）の受験生へ

- ①「選択」の 6 科目のうち、『英語』の試験のみ 3 時限目に行われます。その他の 5 科目については、1 時限目に行います。
- ②「選択」の試験は、1 時限目と 3 時限目の両方を受験することもできます。その場合は高得点の 1 科目を合否判定に使用します。
- ③「選択」の科目は、試験時選択です。

(4) B 日程（2 部英米文化学科）の受験生へ

- ①「選択」の 6 科目のうち、『国語』の試験のみ 2 時限目に行われます。その他の 5 科目については、1 時限目に行います。
- ②「選択」の試験は、1 時限目と 2 時限目の両方を受験することもできます。その場合は高得点の 1 科目を合否判定に使用します。
- ③「選択」の科目は、試験時選択です。

8 試験場

※試験場案内図は 89 頁参照

受験地	会場	所在地
札幌	北海学園大学豊平校舎	札幌市豊平区旭町 4 丁目 1-40 TEL 011-841-1161 (代)
旭川	旭川北洋ビル	旭川市 4 条通 9 丁目 1703 番地 旭川北洋ビル 8F
帯広	とかち館	帯広市西 7 条南 6 丁目 2 番地
函館	函館北洋ビル	函館市若松町 15-7 函館北洋ビル 9F
東京	早稲田予備校東京本校	東京都新宿区高田馬場 4 丁目 4-21
青森	青森県観光物産館アスパム	青森県青森市安方 1 丁目 1-40

9 合格発表

合格発表は、WEB 出願サイトのみで行います。

- (1) 受験者は、**2026年2月24日(火)午前10時以降**にWEB出願サイトのマイページ上で合否照会をしてください。
- (2) 合格者はマイページ内「合否照会・通知・入学手続き等」ページから合格通知書(本人の総得点ならびに受験学部・学科・コースの合格点記載)と振込用紙が印刷可能となります。合格通知書や振込用紙は郵送しませんので各自で印刷してください。

※掲示や郵送および電話での合格発表は行いません。また、合否や成績の内容(たとえば各科目の得点など)に関する確認・お問い合わせには一切応じません。

合否照会

以下の二つの方法で合否を確認できます。サービス開始直後は、アクセスが多くなりにくい状態が予想されます。

その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。

また、「誤操作」や「見間違い」等を理由とした入学手続きの遅れは認めません。

マイページからアクセスする

- ① 出願登録と同様に、本学ホームページからWEB出願サイトにアクセスし、マイページへログインします。
マイページへのログインには「ログインID」と、出願登録時に入力したメールアドレス、またそのメールアドレスに届くワンタイムパスワードが記載されたメールを閲覧するための環境が必要です。
- ② マイページにログインしたら、「合否照会・通知・入学手続き等」ボタンをクリック

URLを指定してアクセスする

本学ホームページから「WEB合否照会」バナーをクリックするか、下記のURLからアクセス

<https://gouhi.eraku-p.jp/era/hgu/>



1

利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れて次ページに進みます。

2

受験番号と誕生日を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

3

合否結果が表示されます。

10 追加合格

入学手続状況によっては、不合格者の成績上位者から追加合格者を下記の要領で発表する場合があります。

下記の時点で確実に連絡がとれるよう、出願時に登録する「志願者連絡先」「緊急連絡先」に間違いがないようご注意ください。

※追加合格者の提出書類および納入金はすべて合格者と同じです。

※事前に追加合格予定者としての通知はしません。

※追加合格は、他学部・他学科・他コースの合格状況・入学手続状況に関係なく、追加合格者を決定します。

一回目…**第一次手続** 入学金の納入締切後、**3月4日(予定)**

二回目…**第二次手続** 授業料等の納入締切後、**3月11日(予定)**

追加合格発表は、追加合格者に対してのみ行い、対象者以外の受験者に対する通知は行いません。

※掲示や郵送での追加合格発表は行いません。

通知方法は以下のとおりです。

1. 本人等、出願時に登録いただいた連絡先に電話連絡

2. WEB出願サイトのマイページ

3. WEB合否照会サイト

なお、確認方法は上記8「合格発表」の合否照会方法と同じです。

追加合格者の入学手続について

追加合格者の入学手続期間は、追加合格者の発表後、数日(5日間程度)です。

その期間内に、入学手続(入学金と授業料等の納入・入学手続書類の提出)をすべて完了していただくことになります。

なお、すでに本学において入学手続きをしている場合は、新たに合格となった学部・学科(またはコース)への手続に振り替えることができます。

◎なお、追加合格に関するお問い合わせには一切応じませんので、あらかじめご了承ください。

11 入学手続

(1) 入学手続方法および手続期間について

以下①～④の手続をそれぞれの期限までに完了する必要があります。期限までに手続が完了していない場合には、入学を認めません。

■①入学金の納入（第一次手続）

2026年2月24日（火）～3月3日（火）

*WEB出願サイトのマイページから振込用紙を印刷し、振込手続を行ってください。

■②授業料等の納入（第二次手続）または「高等教育の修学支援新制度」の入学への申請

2026年2月24日（火）～3月10日（火）

*WEB出願サイトのマイページから振込用紙を印刷し、振込手続を行ってください。

*「**高等教育の修学支援新制度**」を利用される場合、あらかじめ、**日本学生支援機構（JASSO）**に予約採用の申込手続を行い、かつ、所定の期間内に別途、本学への申請手続が必要です。

申請した場合、授業料等（入学金は含みません）の納入は入学後になります。

■③必要書類の提出**④入学手続情報登録**

2026年2月24日（火）～3月10日（火）

*以下のいずれかを郵送（締切日必着）もしくは本学各学部事務室に持参してください。

- ・卒業証明書（2026年3月卒業生のみ）
- ・合格成績証明書（高等学校卒業程度認定試験を合格見込みで受験した者のみ）
- ・3学年修了証明書（高等専門学校在学学生のみ）

※出願時に既に卒業・修了している方の場合、提出していただく書類はありません。

*上記期間内でWEB出願サイトマイページ内で「入学のための情報登録」が可能となります。

掲載文をよく読み、登録を行ってください。

◎「大学入学共通テスト利用選抜」と「一般選抜」において、同一学科（経済学部・法学部の場合は同一学部、工学部社会環境工学科の場合は同一コース）に出願して両方合格した場合は、「大学入学共通テスト利用選抜」の合格通知に基づき入学手続をしてください。

◎一般選抜において、同一学科（経済学部・法学部の場合は同一学部、工学部社会環境工学科の場合は同一コース）をA日程・B日程の両方の試験で合格した場合は、どちらか一方で手続をしてください。

(2) 第二次手続の延期について

3月11日以降に合格発表を行う他大学を併願、あるいは本学大学入学共通テスト利用選抜（Ⅱ期）を併願しているため、第二次手続（授業料等）の延期を希望する場合は、第一次手続（入学金）を銀行または信用金庫窓口より振り込んだ後、3月3日（火）までに郵送（必着）または午後4時までに直接大学入試課窓口にて、次の必要書類を提出して許可を得なければなりません。

（提出書類）

- ①**振込金受領書 C のコピー**……本学所定の第一次手続用振込用紙を使用し、入学金を振り込んだ受領書のコピー
- ②**第二次手続延期願**……本学所定の用紙に必要事項を記入し、押印してください。
- ③**第二次手続用振込用紙**……本学所定の授業料等の振込用紙

この第二次手続の延期を許可された者に限り、2026年3月24日（火）まで手続きを延期することを認めます。

(3) 授業料等納入金返還について

所定の期間内に入学辞退・学費等納入金返還手続を行った場合、入学金を除く既納入金を返還します。

詳細については、入学手続時の情報をご確認ください。